

終わったはずの夢が、まだここにある。

JJK☆ROCK

青春☆ロック



福山翔大 山本涼介 小林亮太 熊谷魁人
早間千尋 (DROP DOLL 声優) 結那 (DROP DOLL ユイ) 三宅ゆきの (DROP DOLL ユキ)
吉本実憂 金井勇太 橋本マナミ 若旦那 吹越 満
本田博太郎 / 高島礼子 / 西村まさ彦

監督: 大塚恒治 脚本: 谷本佳織 音楽: 遠藤浩二 音楽指導: 横川雄一
主題歌: 「シワレットキイス」 (DROP DOLL) 徳間ジャパンコミュニケーションズ
プロデューサー: 岩崎レイ子 制作プロデューサー: 藤原典之 協力プロデューサー: 杉崎良助
制作総指揮: 徳山隆尚 プロデューサー: 藤原典之 監修: 佐藤新史 ラインプロデューサー: 林潤治 制作プロダクション: エースプロダクション
キッズ・インディングプロデューサー: 藤原典之 音楽プロデューサー: 徳山隆尚 監修: 佐藤新史 監修: 金沢典夫 制作プロダクション: エースプロダクション
撮影: 小林元也 (L.I.C.) 美術: 橋本謙治 (L.I.C.) 神田謙一 (L.I.C.) 編集: 原田快子 監修: 金沢典夫 制作プロダクション: エースプロダクション
録音: 清原隆 混音: 佐藤新史 編集: 徳山隆尚 監修: 佐藤新史 監修: 金沢典夫 制作プロダクション: エースプロダクション
制作協力: 東映東京撮影所 記録: 宮城フアンタムフィルム 宣伝協力: マンハッタンビーム 音楽協力: デジモン エンタテインメント
©2019 J.K.Rock (L.I.C.) & エースプロダクション

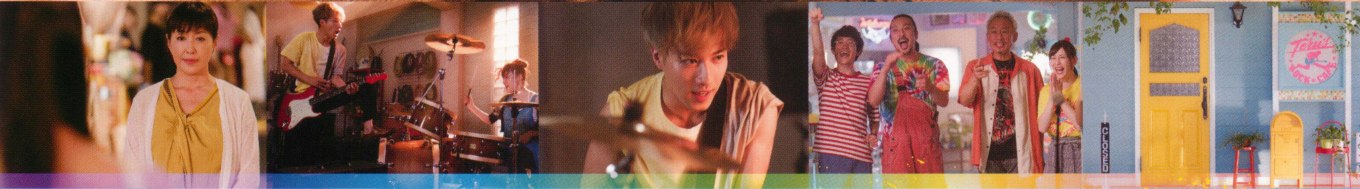
青春、音楽、仲間——。その想いを、止めるな。



jkrack-movie.jp



きいてほしい歌がある——。
音楽にかけた、青春のすべて。



フレッシュなキャスト陣が迫力の
バンドパフォーマンスで魅せる、本気の青春ストーリー

二人の「JOE」を中心に結成した大人気ロックバンド「JoKers」。
人気絶頂の中での突然の解散から1年後、「JOE」(山本涼介)は米デビューを果たし、もう一人の「JOE」・
海江田文(福山翔大)は解散をきっかけに音楽をあきらめ、別の道を進もうと大学で退屈な日々を過ごしていた。
丈ともう一度音楽をやりたいJoKersのメンバー・晴信、鼻に相談されたロックカフェオーナー・照雄(西村まさ彦)
は、思い付きで初心者女子高生バンド「DROP DOLL」を結成させ、丈に指導させることで音楽への情熱
を取り戻させようとする。突然バンドを組むことになった桜、真緒、リナの3人は、丈の厳しい指導に反発
しながらも音楽の楽しさに夢中になっていく。
そんな真っ直ぐな彼女たちを見ているうちに、徐々に音楽への想いがよみがえる丈。しかし、彼女たちの
初ステージが目前に迫った時、帰国した「JOE」が現れ、JoKers解散の本当の理由が明らかになる——。
まっすぐな音が、踏み出せない一歩をくれた



福山翔大 山本涼介 小川亮太 熊谷魁人
早間千尋 (DROP DOLL 千七ロ) 結那 (DROP DOLL ユイナ) 三宅ゆきの (DROP DOLL 14キノ)
吉本実憂 金井勇太 橋本マナミ 若旦那 吹越 満
本田博太郎 / 高島礼子 / 西村まさ彦

監督:六車俊治 脚本:谷本佳織 音楽:遠藤浩二 音楽指導:横川雄一
主題歌:「シークレットボイス」(DROP DOLL) 徳間ジャパンコミュニケーションズ 製作総指揮:影山龍司 プロデューサー:岩城レイチ プロダクション統括:木次谷良助
キャスティングプロデューサー:福岡康裕 音楽プロデューサー:津島玄一 協力プロデューサー:杉崎隆行 撮影:小林元(U.S.O.) 美術:福澤勝弘(A.P.O.)
神田諒(A.P.O.) 照明:佐藤宗史 録音:南徳昭 装飾:森原毅 編集:柴山裕成 記録:原田佑子 助監督:金沢勇大 ラインプロデューサー:林康治
制作プロダクション:エースプロダクション 制作協力:東映東京撮影所 配給:宣伝ファミトムフィルム 宣伝協力:マンハッタンピープル 音楽協力:デビュ
製作:KAGEYAMA JUKU ENTERTAINMENT ©2018「JK」ROCK」ビジネスパートナーズ



4.6 | SAT | ROADSHOW

2/15(金)よりムビチケカード ¥1,400 (税込・当日¥1,800の処) 発売!



新宿三丁目駅C4出口前 マルイアネックス9F 03 (5369) 4955

新宿バルト9

劇場での上映の
詳細は公式サイトで
www.mvtoei.com
0120-550098